

会議録（１）

会議の名称	飯能市児童福祉審議会
開催日時	平成 29 年 7 月 21 日（金） 開会 午後 4 時 00 分 閉会 午後 6 時 20 分
開催場所	飯能市子育て総合センター 研修室
会長氏名	細田 ヨリ子
出席委員	森田 明美 西川 達男 江角 孝子 沢辺 亮一 窪寺 朋子 小林 宏樹 加藤 悦子 藤田 顕也
欠席委員	石間戸 宗明
説明者の 職氏名	健康福祉部長 島田 茂 子育て支援課長 五十川 美也子 子育て支援課 主幹 横田 有司 主幹 山川 佳織 主査 細田 和穂 保育課長 根岸 隆 保育課 主幹 渡邊 由起子 主査 浅見 洋 上席所長 遠藤 和子 上席所長 浅見 和恵
傍聴者の数	1 人
会議次第	別紙のとおり
配付資料	別紙のとおり
事務局職員 職氏名	子育て支援課 課長 五十川 美也子 主幹 横田 有司 主幹 山川 佳織 主査 細田 和穂

会議録（２）

議事録の概要（経過）・決定事項

4 議 事

（１） さゆり幼稚園の認定こども園移行について

配付資料に基づき説明者から説明を行った後、質疑応答を行った。

（２） 子ども・子育て支援事業の進捗状況について

配付資料に基づき説明者から説明を行った後、質疑を行った。

（３） 子ども・子育て支援事業計画（飯能市子ども・子育てワクワクプラン）

における「量の見込み」等の見直しについて

配付資料に基づき説明者から説明を行った後、質疑を行った。

5 その他

- ・平成 28 年度飯能市子育て関連の主な事業の実施状況及び平成 29 年度飯能市子育て関連の主な新規事業について

会議録（3）

発 言 者	発 言 内 容
健康福祉部長	ただいまから、平成 29 年度第 1 回飯能市児童福祉審議会を開会します。
事務局	はじめに、委嘱状の交付を行います。人事異動に伴いまして、所沢児童相談所長の広瀬正幸委員が退任され、新たに西川達男委員をお迎えすることとなりました。ここで、大久保市長から委嘱状を交付いたします。西川委員は、ご起立ください。
	（市長から西川委員に委嘱状を交付）
事務局	ありがとうございました。西川委員、就任のご挨拶をお願いいたします。
西川委員	（挨拶）
事務局	ありがとうございました。続きまして、細田会長よりご挨拶を頂戴したいと存じます。
会長	（挨拶）
事務局	ありがとうございました。続きまして、大久保飯能市長よりご挨拶を申し上げます。
市長	（挨拶）
事務局	ありがとうございました。 なお、市長は公務のためここで退席させていただきます。
	（市長退席）
事務局	本日は、第 1 回目の審議会ですので、各委員及び職員の自己

	紹介をお願いいたします。
	(委員及び職員の自己紹介)
事務局	議事に入る前に、本日の委員の出席状況を報告いたします。 委員定数 10 名に対し、9 名の出席をいただいておりますので、 飯能市児童福祉審議会条例第 6 条第 2 項の規定による 2 分の 1 以上の委員の出席がありますので、本日の審議会は成立いた します。また、本日の審議会は公開となっております。 それでは、次第 4 の議事に入ります。議長は、条例の規定に よりまして細田会長をお願いいたします。
議長	初めに、本日傍聴の希望があります。傍聴を許可したいと 思いますが、よろしいでしょうか。
	(「異議なし」の声あり)
議長	傍聴人の入室をお願いいたします。
	(傍聴人入室)
議長	それでは、議題 (1) さゆり幼稚園の認定こども園移行に ついてを議題といたします。所管課から説明をお願いします。
保育課長	資料 1 に基づき、概要、利用定員の設定等について説明を 行った。
議長	ありがとうございました。説明は以上ですが、何か質問等は ございますか。
森田委員	利用定員の考え方として、このたびのさゆり幼稚園の認定 こども園の移行については、予定内の移行なのですか。
保育課長	さゆり幼稚園の認定こども園への移行については、平成 31 年度を予定していました。そのため、利用定員についても 31

	年度で積算していたところです。
森田委員	市内の保育所で定員を超えて入所している状況はありますか。
保育課長	現在、公立保育所では山手保育所、加治保育所、加治東保育所、美杉台保育所、そして私立保育園ではすぎのこ保育園、白鳥保育園、ぽかぽか保育園が定員を超えての入所をしています。
森田委員	さゆり幼稚園が行っている幼稚園が終わった後の預かりは、どうなりますか。
保育課長	これまでどおり行う予定で、変更はございません。
森田委員	これまでのお話しからすると、今回認定こども園ができて定員が足りない状況は変わらないということですか。
保育課長	今年4月時点で保育所に入所できなかったお子さんは、65人います。そのようなことから、計画を前倒しにして進めていただいているところです。
森田委員	1号認定と2号・3号認定の関係性について、詳しく説明していただけますか。
保育課長	現在3歳から5歳の子は、それぞれ80名定員で各年齢とも定員に近い園児数が通っていますが、その内各年齢20名程度が延長の預かりをしています。計画の定員は、この現状を踏まえて設定しています。
森田委員	2号・3号認定が増えてしまった場合は、保育の質が保てないという問題が発生すると思いますが、いかがですか。
保育課長	その点につきましては、今後事業者を確認をしていきたいと思っております。

議長	他に質問は、ございますでしょうか。
	(質問なし)
議長	ないようですので、次に議題(2) 子ども・子育て支援事業計画の進捗状況についてを議題といたします。所管課から説明をお願いします。
保育課長 子育て支援課長	資料2に基づき、各事業の進捗状況について、説明を行った。
議長	ありがとうございました。説明は以上ですが、何か質問等がございますか。
森田委員	⑤乳児家庭全戸訪問事業につきまして、28年度の進捗状況が全体の38%となっておりますが、どのような状況ですか。
子育て支援課長	470件を全戸訪問しております。資料の数値は誤りでございますので、申し訳ございませんがご訂正をお願いします。
森田委員	飯能市における虐待に係る対応件数はどのくらいですか。
子育て支援課長	要保護のケースは、189件です。
森田委員	子育て短期支援事業の受入れ先はどこですか。
子育て支援課長	日高市の社会福祉法人同仁学院です。
議長	他に質問は、ございますでしょうか。
	(質問なし)
議長	ないようですので、次に議題(3) 子ども・子育て支援事業計画(飯能市子ども・子育てワクワクプラン)における量の見込み等の見直しについてを議題といたします。所管課から

	説明をお願いします。
保育課長	資料3に基づき、各事業の進捗状況について、説明を行った。
議長	ありがとうございました。説明は以上です。ここで休憩します。
	(休憩)
議長	再開いたします。議題(3)について、質問はございますか。
沢辺委員	2ページの①1号認定、〈変更後〉確保の内容の教育・保育施設の平成30年度235人から31年度865人に増加しているのは、新制度に移行することで増加しているのですか。
保育課長	はい、そうです。各幼稚園からの意向調査の回答により積算した数値となっています。
沢辺委員	認定こども園に移行した場合、入所申込みはどこで行うのですか。
保育課主査	1号認定につきましては各幼稚園で行い決定できますが、2号・3号認定につきましては、これまでどおり市で決定していきます。
森田委員	1ページの推計人口の見直し〈変更後〉で0歳児の数値が、28年度508人から29年度449人に減少しているのですが、分析などはしていますか。
保育課長	前後の年度を確認すると、28年度が例年に比べて多かったものと思われます。その後は、例年に戻ったものと考えています。

森田委員	先ほど、1歳の待機児童が多いという話がありましたが、0歳児の希望が多くないという状況であれば、0歳児の枠を1歳児に移していくことも考えてみてはどうでしょうか。
保育課長	飯能市の公立保育所では、現状でも0歳児の枠が少ないため効果の程は分かりませんが、参考にさせていただきます。
沢辺委員	6ページの放課後児童クラブ〈変更後〉確保の内容で、29年度845人の実績から31年度は1,015人と増えていますが、増加の見込みなのでしょうか。
保育課長	放課後児童クラブにつきましては、保育所と同様に市街地において利用を希望される方が増加している状況であります。
沢辺委員	児童クラブを新設して増やしていくのですか。
保育課長	現在運営している児童クラブの多くで利用者が増えている状況でありますので、その分割を進めていく予定です。
森田委員	教育委員会における放課後こども教室の実施状況はどうなっていますか。
保育課長	現在、教育委員会では放課後こども教室は行っていない状況です。
西川委員	要保護児童等の支援に資する事業について、28年度の実績である400件で今後も見込んでいる考え方を教えてください。
子育て支援課長	きめ細やかな支援を進めていくことにより、対応する件数は現状維持していきたいと考えています。
議長	他に質問はございますでしょうか。
	(質問なし)

議長	ないようですので、以上を持ちまして議事は終了とさせていただきます。委員の皆様のご協力ありがとうございました。
	これにて、議長の任を解かせていただきます。事務局にお返しします。
事務局	細田会長、ありがとうございました。
	続きまして、次第の5その他ですが、平成28年度飯能市子育て関連の主な事業の実施状況及び平成29年度新規事業についてを説明します。
子育て支援課長	資料4に基づき、実施状況及び主な新規事業の説明を行った。
事務局	説明は以上ですが、何か質問等ございますでしょうか。
森田委員	新規事業の0歳児おむつ無償化事業において、指定取扱店の店員向けにクーポン券を利用される方への声掛けのアドバイス等を行ってほしい。また、子育て世代包括支援センターですが、職員の力量が問われてくると思います。母子保健の部署だけでなく、子育て支援総合コーディネーターや家庭児童相談室との連携を密にしてほしい。この2点について、要望いたします。
事務局	ありがとうございました。
	その他、質問等ございますか。
	(質問なし)
事務局	それでは、事務局から連絡事項を申し上げます。
	(事務局より連絡事項)
事務局	最後に、閉会のことばを島田健康福祉部長より申し上げます。

健康福祉部長	これもちまして平成 29 年度第 1 回飯能市児童福祉審議会
	を閉会いたします。ありがとうございました。

議事の内容・概要を記載し、その相違ないことを証するためここに署名します。

平成 年 月 日

議長の署名 _____